

各 位

会 社 名 株式会社 栄 電 子
 代表者名 代表取締役社長 河邊 啓一
 (JASDAQ コード番号 7567)
 問合せ先 執行役員経理部長 菊池 隆之
 TEL (03) - 3836 - 6821

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 8 月 8 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想値の修正
 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	3,211	44	52	26	5 円 23 銭
今回修正 (B)	3,084	6	6	△6	△1 円 31 銭
増減額 (B - A)	△127	△38	△46	△32	—
増減率 (%)	△3.9	△85.7	△87.9	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	4,071	102	109	51	10 円 12 銭

2. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想値の修正
 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	2,919	35	44	24	4 円 82 銭
今回修正 (B)	2,796	1	2	△8	△1 円 53 銭
増減額 (B - A)	△123	△34	△42	△32	—
増減率 (%)	△4.2	△97.1	△94.4	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	3,678	95	98	44	8 円 79 銭

3. 修正の理由

① 連結業績

当第2四半期連結累計期間の売上高は、3,084百万円と当初予想を下回る見込みとなっております。その背景といたしましては、当社グループの主力市場である半導体製造装置関連分野において、半導体市況の悪化に加え、景気減速による設備抑制姿勢がより鮮明となったことから、需要の減少がそのまま受注動向に大きく影響し、売上高の伸び悩みとなっております。

当社グループにおきましては、営業施策として掲げ推進しております主力取扱メーカーの取扱い品目の拡大、販売連携及び地域営業戦力の強化、経費見直しによるコストダウンの実現等を実行しておりますものの、売上高の減少をカバーするには至っておらず、上記のような業績見通しとなっております。

② 個別業績

個別業績修正の理由につきましても、連結業績で述べた同様の理由となります。売上高につきましては、2,796百万円(前回予想比123百万円減少)となる見込みであります。営業利益につきましては、1百万円(前回予想比34百万円減少)、経常利益につきましては、2百万円(前回予想比42百万円減少)、四半期純利益につきましては、△8百万円(前回予想比33百万円減少)となる見込みであります。

なお、平成21年3月期通期の連結及び個別業績予想の修正につきましては、大幅な環境変化にある経営環境を勘案し、現在精査中であります。検討の結果、業績予想見通しが判明次第、速やかに開示する予定であります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上